



社団法人 日本電気協会

関東電気協会

KANTO ELECTRIC ASSOCIATION



<http://www.kandenkyo.jp>

沿革・概要

◆ 関東電気協会とは

当協会は社団法人日本電気協会に設けられた地方協会の一つで、関東区域（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県、山梨県および静岡県の富士川以東）を担当しています。

大正10年（1921年）に発足した「社団法人電気協会」の関東支部が前身となっており、旧電気協会は「大日本電気会」を経て、昭和22年に現在の「社団法人日本電気協会」本部と9地方電気協会（現在は沖縄を加え10地方協会）に改組されました。その際に、関東電気協会は地方電気協会の一つとして再発足しました。

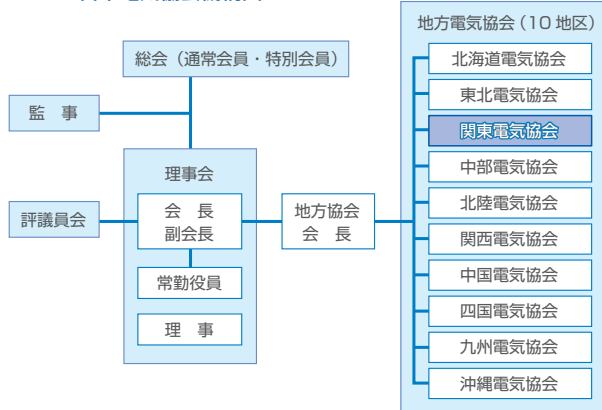
◆ 組織

▶ 名称 社団法人 日本電気協会 関東電気協会
(KANTO ELECTRIC ASSOCIATION)

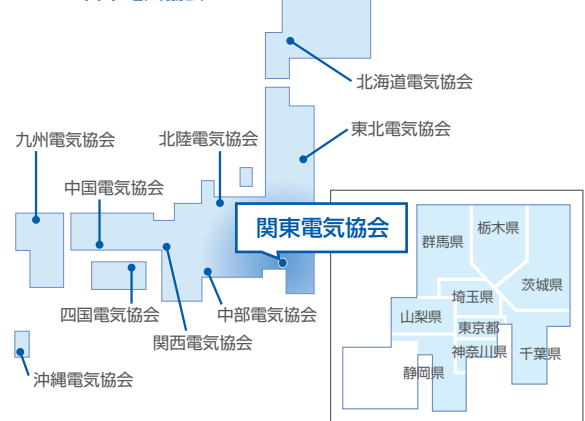
▶ 設立年月日 昭和22年12月19日

▶ 組織図

社団法人 日本電気協会機構図



社団法人 日本電気協会



▶ 役員 会長 田村 滋美（東京電力株式会社 顧問）



副会長 谷口 一郎（三菱電機株式会社 相談役）

理事 38名

監事 2名

顧問 2名

(H21.5現在)

▶ 事務局構成

総務グループ
キュービクルグループ
講習グループ
出版グループ
安全・合理化グループ
中性線欠相消費者相談室

▶ 所在地

〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1-7-1 有楽町電気ビル 北館 5F

◆ 活動の概要

当協会は、電気関係事業の進歩発展、産業の振興、文化の進展に寄与することを目的として活動する日本電気協会の一員として、全国共通活動を展開するとともに、担当区域の特性に合わせた独自活動の取り組みも積極的に行っています。

- 電気に関する技術および経営等に関する情報の交換
- 電気技術者の育成
- 電気機械器具材料に関する推奨および認定
- 雑誌その他出版物の刊行
- 電気安全ならびに電気使用合理化の推進
- 会員相互の情報交換
- 電気知識の普及、啓発

◆ 入会案内

▶ 会員の種類

特別会員（法人会員）

下記の事業を営む会社および団体

- 電気事業
- 電気化学事業
- 電気機械器具材料製造業・販売業
- 鉱山事業
- 電気工事業（土木工事業を含む）
- その他電気を使用する事業
- 電気鉄道事業・電気軌道事業

通常会員（個人会員）

- 上記事業に従事する個人および電気に関する学識経験者

▶ 会員の特典

- （社）日本電気協会への入会と同時に関東電気協会の会員となりますので、双方が開催する見学会、研究会、講演会、講習会、懇親会等に参加できます。（会員割引あり）
- 「電気協会報」を毎月無償でお届けします。（社）日本電気協会及び地方電気協会の会務報告をはじめ、電気関係事業の経営、技術に関する論文・資料、関係法令の改正などを掲載しています。

▶ 入会金および会費

特別会員

入会金 10,000円 年会費 事業規模に応じて別に定めます

通常会員

入会金 3,000円 年会費 5,000円

▶ 入会手続き

所定の入会申込書に必要事項を記入のうえ、入会金・会費を添えてお申込み下さい。
入会資料のご請求、お問い合わせ等は総務グループ（TEL:03-3213-1757）まで。

◆ ホームページ

協会案内、出版物、講習会・セミナー等の紹介や案内の詳細はホームページをご覧ください。
講習会・セミナー等の申込みや書籍・ビデオ等の購入申込みもホームページから行うことができます。
また、会員ページでは「協会のお知らせ」「法令情報」等最新のトピックス情報の提供や会員との情報交換も行っています。

■ ホームページのご案内 <http://www.kandenkyo.jp>

行 事

◆ 通常総会

毎年5月に、講演会ならびに懇親会の関連行事と併せて開催しています。



◆ 新年賀詞交歓会

毎年1月初旬に、(社)日本電気協会及び(社)電気倶楽部との共催による、会員企業のトップ層も参加される新年挨拶の会として、1,000名を超える方々が集います。



◆ 電気記念日祝典

毎年3月25日の電気記念日(昭和3年に制定)を祝式典を開催し、傘寿功労者ならびに電気関係功績者の表彰式、パーティなどの記念行事を行っています。



◆ 会員講演会および見学会

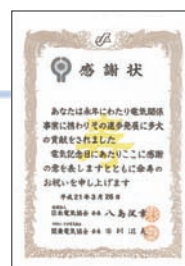
最近の課題をテーマにした講演会の開催、最新技術を駆使した電気関係施設や最先端の研究施設等の見学会を開催し、電気関係知識の普及と会員相互の情報交換を図っています。



表 彰

◆ 傘寿功労者

電気関係事業の発展に功労のあった会員および会員企業の関係者で満80歳を迎えられた方々を毎年電気記念日に顕彰しています。



◆ 電気関係従業員功績者

会員企業の従業員の方々を対象に、下記表彰制度を設け、毎年電気記念日に表彰しています。

- ・電気関係事業満30年従事者表彰
- ・考案表彰(電気に関し有益な発明・発見・工夫・考案、または改良をなし、その効果の大であったもの)



◆ 澁澤賞

電気の保安について有意義な発明・工夫・設計・施工を行った個人・グループ、電気技術規格・基準の制改定、学術研究、人材育成ならびに電気の保安確保に関して顕著な功労のあった個人の功績を顕彰するために制定された、民間で唯一の電気保安関係表彰。当協会では毎年、会員企業および関係機関から推薦を募り、澁澤元治博士文化功労者受賞記念事業委員会へ推薦しています。



◆ 栄 典

電力関係事業に係わる叙勲・褒章の候補者について資源エネルギー庁(関東経済産業局資源エネルギー環境部経由)に対する推薦機関として、一連の関連業務を行っています。

機器認定

◆ 優良電気設備の推奨・認定

自家用需要家受電設備の保安確保および電気事業者配電線への波及事故防止、ならびに火災時における消防用設備への非常電源の確保等、信頼性の高い電気設備の普及を図るために設けられた制度です。

▶ キュービクル式高圧受電設備の推奨

日本電気協会制定の推奨基準に基づき、当協会推奨関東地方委員会で書類審査・現場審査を行い、審査に合格した機種に推奨銘板を発行します。

▶ キュービクル式非常電源専用受電設備の認定

消防庁登録認定機関として、日本電気協会制定の認定規約に基づき、当協会認定関東地方委員会で書類審査・現場審査を行った後、日本電気協会の認定委員会で最終審査を行い、審査に合格した機種に、認定銘板を発行します。



電気技術者育成講習会

◆ 一般講習会

▶ 各種民間規格講習会

内線規程、高圧受電設備規程、自家用電気工作物保安管理規程、系統連系規程 など

▶ 各種技術講習会

電気設備の技術基準・解釈講習会、系統現象・保護協調講習会、電気設備管理セミナー など

▶ 試験準備講習会

第二種電気工事士(筆記・技能)

▶ 「労働安全衛生特別教育」講習会

低圧電気取扱者に対する労働安全衛生特別教育、
高圧・特別高圧電気取扱者に対する労働安全衛生特別教育

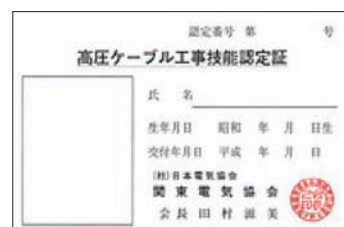


◆ 技術・技能認定講習会

工事施工者の技術・技能を習得するための講習会で、所定の技能の修了認定者には認定証を交付します。

▶ 高圧ケーブル工事技能認定講習会

▶ 地中線用 GR 付高圧負荷開閉器施工技術認定講習会



◆ 法定講習会

▶ 第一種電気工事士定期講習

独立行政法人 製品評価技術基盤機構から講習の実施に関する事務を受託して関東地区 1 都 7 県(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県、山梨県)を担当し、受講申込書の受付と講習会の実施を行っています。

▶ 認定電気工事従事者認定講習

財団法人電気工事技術講習センターから講習の実施に関する事務を受託して、関東地区における講習会の実施を行っています。

出版

◆「電気工事の友」月刊誌

電気工事・保守関係の現場技術者を対象に、新しい屋内外施工技術の解説と実施例、各種機器・電気材料の紹介と施工、設計図の書き方、保安技術者に必要な問題の説明、各種作業上の工法・安全対策・電気関連法規などの解説、電気工事士試験受験者に対する試験問題の解説と対策、また時代の要請に応じたエネルギーや新技術、新製品、電気関連の情報等を掲載しています。



B5版約50頁

◆「電カマンスリー」月刊誌

自家用電気工作物施設（ビル、工場等）の電気の保守・管理者向けに、電気の効率的な使い方や電気の安全管理に役立つ事例、電気関連法令の解説、新技術、新製品の紹介など時代の要請に応じたエネルギーや電気関連の情報を提供。関東経済産業局、関東東北産業保安監督部、東京電力だより等を掲載しています。



B5版約16頁

◆日本電気協会発行書籍の販売

（社）日本電気協会が発行する電気設備・電気用品の保安に関する書籍（内線規程・電気設備の技術基準とその解釈・電気用品安全法関係法令集等）、電気技術の規程・指針、電気技術者の育成教材などの出版物を販売しています。

電気遺産調査活動

◆関東地方「電気ゆかりの地」の調査

関東地方には、3月25日の電気記念日の由来となった日本で初めて電気が点灯した東京・虎ノ門の「工部大学の講堂」や一般の人が見た初めての電気のひかりである「東京銀座通電気灯」など電気の発祥・普及の原点となった数々の電気ゆかりの地があります。

当協会では、こうした電気の発祥・普及の地の現状を調査し、現代やその地域の皆さんに当時の役割を含めて紹介する活動に取り組んでいます。



委員会活動

◆ 電気安全関東委員会

電気安全関東委員会の事務局として、下記の活動を行っています。

▶ 経済産業省主唱「電気使用安全月間」(8月)の活動

その年の活動テーマにそったポスター・リーフレット等を作成し、電気事故防止のための活動を行っています。

▶ 電気安全表彰

電気安全の確保・向上に顕著な功績があった自家用電気施設者、電気工事業者、個人、団体を毎年表彰しています。
また、国が行う電気保安功労者表彰への推薦を行っています。

▶ 電気安全に関する相談

電気安全に関する消費者からの相談を受け、事故原因の調査・究明等を行っています。



◆ 関東地区電気使用合理化委員会

関東地区電気使用合理化委員会の事務局として、下記の活動を行っています。

▶ 電気使用合理化セミナー

電気の合理的使用に関する諸方策や技術を幅広く紹介するため、年2回、その時々によさわしいテーマを取り上げて開催しています。

▶ 電気使用合理化表彰

電気使用合理化の成果が顕著な自家用需要家とその推進に顕著な功績のあった工場・事業場及び個人の表彰を毎年行っています。

▶ 電気使用合理化実施事例集の発行

関東経済産業局長賞を受賞された優秀事業場等の電気使用合理化実施事例等を収録した事例集を配付しています。

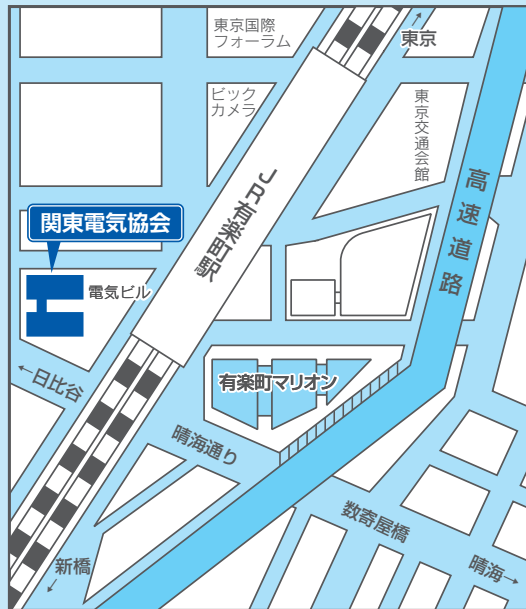
▶ 省エネルギーコンサルト

企業の依頼により専門家を派遣し、省エネルギー診断・改善のアドバイスを行っています。



◆ 中性線欠相消費者相談室

一般用電気工作物として設置されている単相3線式主開閉器の端子部に起因して発生した中性線欠相事故に関する消費者からの相談・苦情を受け、事故原因の調査、究明等を行っています。



■アクセス

JR有楽町駅 日比谷口から徒歩1分
 東京メトロ日比谷線・千代田線・都営三田線 日比谷駅から徒歩2分
 東京メトロ有楽町線 有楽町駅から徒歩2分
 〒100-0006
 東京都千代田区有楽町 1-7-1 有楽町電気ビル 北館5F

ホームページのご案内

協会案内、出版物、講習会・セミナー等の詳細はホームページ
 をご覧下さい。

<http://www.kandenkyo.jp>

総務グループ

TEL 03-3213-1757 FAX 03-3213-1747

キュービクルグループ

TEL 03-3213-1674 FAX 03-3213-1746

講習グループ(一般講習)

TEL 03-3213-1737 FAX 03-3213-1746

講習グループ(法定講習)

TEL 03-3213-1759 FAX 03-3213-1746

出版グループ

TEL 03-3213-1760 FAX 03-3213-1746

安全・合理化グループ

TEL 03-3213-1676 FAX 03-3213-1746

中性線欠相消費者相談室

TEL 03-3213-1678 FAX 03-3213-1746